

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	長野計器株式会社					
代表者名	氏名	佐藤 正継		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	〒143-8544 東京都大田区東馬込一丁目30番4号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	29 電気機械器具製造業				
主たる事業の概要	工業用圧力計・温度計・工業用圧力センサ及び車載用圧力センサの製造、販売					
制度に該当する要件	☒	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☐	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3,302	3,120	3,378		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	6,900		7,035		
調整後排出量	t-CO ₂	5,243	4,848	7,035		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	20		20		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	30				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

☐	ホームページ	〒386-0412 長野県上田市御嶽堂2480 丸子電子機器工場 丸子事務課 TEL0268-42-7530 閲覧時間 AM9:00～12:00、PM1:00～4:00
☒	印刷物の閲覧	
☐	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

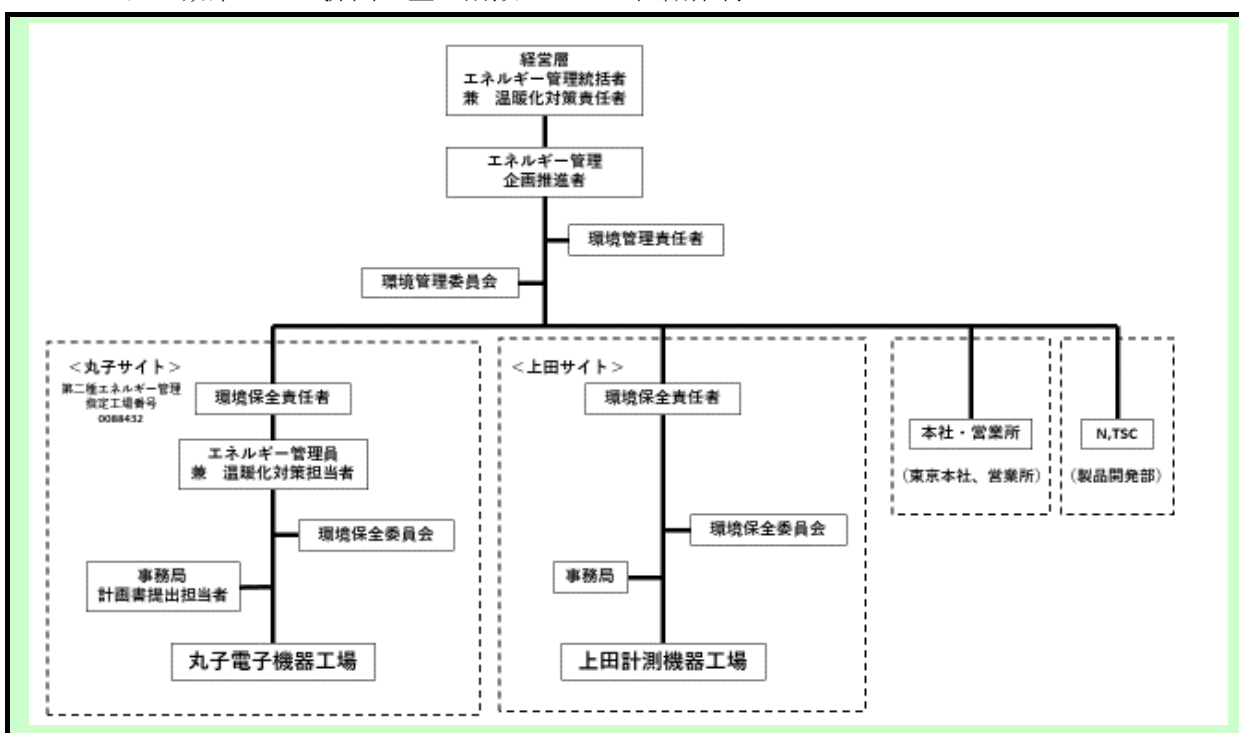
地球の有限なエネルギーの合理的な使用により、地球環境を守り、社会の持続的発展に貢献する。

- (1) 環境マニュアルの基本理念に基づき省エネ活動を効果的に推進すること。
- (2) 環境負荷の低減に努め、環境保全を図ること
- (3) エネルギーコストの低減により経営の合理化を図ること

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2030年度 CO2排出量50%削減 (2013年度比)
削減計画 の概要	省エネルギー設備の導入、燃料転換（化石燃料⇒電気その他）、環境価値電力の購入、等の推進により達成					
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

サステナビリティ委員会 年4回程度開催

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6,900	t-CO ₂	生産金額	2,364.90	単位	千万円
2022年度	調整後排出量	5,243	t-CO ₂	基準原単位	2.92	t-CO ₂ /	千万円
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	4,848	t-CO ₂	目標原単位	2.04	t-CO ₂ /	千万円
2025年度	目標削減率	29.73	%	目標削減率	30.14	%	
目標設定に関する説明	2030年度までにCO2排出量を2013年度比50%削減を軸に中長期的な改善努力とした						
第一年度	排出量	7,035	t-CO ₂	生産金額	2,642.58	単位	千万円
	削減率	-1.96	%	原単位	2.66	t-CO ₂ /	千万円
2023年度	調整後排出量	7,035	t-CO ₂	原単位削減率	8.90	%	
	削減率	-1.96	%				
排出量等の増減理由	エネルギーそのものの消費量は燃料種別により多少の増減はあったものの2.3%の微増。しかし調整後のCO2排出量が大幅に増加（34%増）した主因は、電力会社のCO2排出係数が前年度比で大幅に増加したことによる影響と分析しています。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産金額		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産金額		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	30	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	空気調和設備を高効率機に更新（丸子）	2023～ 2025	356	2023	356
2	エネ起	空調機	空気調和設備を高効率機に更新（上田）	2023～ 2025	39	2023	20
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書（再エネ指定）	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,767	1	4,801				
1,500k1未満	2	2,132	2	2,233				
合計	3	6,900	3	7,035				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	1	5		
合計	1	5	0	0
自動車総数	20	20		
次世代自動車導入割合	5	25		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利便促進	該当せず
自転車の利便促進	該当せず
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	アイドリングストップ
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	該当せず
物流の合理化	製品の輸送の集約化による輸送頻度の削減に取り組んでいる

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☐	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☒	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO14001:2015	2017
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☒	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR、下げDR）を実施している	2023
☒	その他	音楽村の花植え活動に参加し、地域緑化に努めた	2022

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）